

生態影響に関する化学物質審査規制／試験法セミナー【平成29年度】正誤表

テキスト頁	誤（配布版）	テキスト頁	正（最終更新版）
9ページ下段 スライド	<p><期待される効果> 用途を考慮した排出係数を活用することで、数量調整が減少し、製造・輸入数量は増加。 数量調整による不確かさが解消され、事業者の予見可能性が向上。</p>	9ページ下段 スライド	<p><改正法施行（平成31年1月1日）以降の変更点> 用途確認を行うための証明書類（検討中）の提出が追加で必要となる。 用途を考慮した排出係数（検討中）を活用することで、数量調整が減少。</p>
11ページ		11ページ 上段後	（スライド追加）政省令等の改正について